

# 常磐每日新聞

定額一圓五分 月金五拾圓 郵費五圓  
廣告料五圓 印刷費二圓 行金五拾圓  
日曜祭日 休刊 休刊  
發行所 常磐每日新聞社  
印刷所 常磐每日新聞社

## 霜月寮閑話

（三）

平自哲會  
白土五郎

あのお籤は迷信的なもので、社會に害毒を流すものかと云ふに。そうではなく、これは何百年となく日本民族の生活の中に生きて来たものである。古、人間界情實自然界の原理に透徹した人に依つて作られたもので、あの百番のお籤は公算即ち確率の原理を應用して作つたものだ。吉凶百番の内には吉の数はすつと多い、それは人間は吉凶半々では生きて行かない、どんなに他人から見ても不幸に思はれる人でも何か希望を持つてゐる、そこに吉と云ふ心持が含まれてゐる。そこを利用したのだ、その文句も亦よく出来てゐて信者に安心と努力とを與へるものである。

のかと思つたが幾年かの後に熟慮して神佛の存在とその慈悲の偉大なることに真から敬服した、それは世の中が浮薄になり、神佛を心から信じるものがなくなつたから、お慈悲を垂れて試してみても下つたと思つたと云ふことが書いてあつた。こんな例は澤山ある、ある人が病氣になつて佛を信じたが癒らない、そして信心が足りないからだと言へる佛を信じるやうになつたか、これらの信者は自分の「心の中」に信を見るのである、その信こそが最も力強いものである。その信は永続的強固な頼るべき信である。また確信と云ひ自信と云ふも自分自信の中に見出したことである。

とけなき笑ふことは慎まねばならぬと私は考へる。人は信がなければ生きて行かぬ、例へば妻は夫を信じて生活してゐるのに、他人がその夫の罪惡をあげて誘言するならばその夫婦の生活の和を打ち破ることとなる、また溺れんとするものは一本の藁にもすがると云ふやうに人は死の端まで何にもか頼らうとするその溺れんとするものから藁をもぎりとすることは罪惡であらねばならぬ。

### 御會葬御禮

昭和十一年二月十六日  
會川延太郎

父熊吉儀永らく病氣中の處藥石効なく十七日午前二時卅七分死去仕候間此段謹んで御通知申上候  
追申葬送の儀は十九日午後二時自宅出棺長橋町性源寺に於て佛式を以つて葬儀執行仕候  
昭和十一年二月十七日  
福島縣平町南町七三  
男 西丸政雄  
西丸辰治  
親戚總代 川崎文治  
菊地一

### 石炭

平驛前  
阿部石炭店  
電話十七三番

### 喜多流謠曲と仕舞

お稽古をお奨め致します  
平町田町六九  
喜多流 仕舞 白土會  
入會隨時 電話二二七番

### しもやけ家傳藥

是マデしもやけハ暖カニナラネバ治ラヌモノト諦ラメテ居ツタノガ一日二三回二三日ノ御使用テくずれたしもやけモ忘レタ様ニ完全ク治リマス。  
現今ノ塗藥トハ異リ療法ニヨリ根本カラ除去スルモノデアリマス。  
しもやけハ寒サ、爲ニ皮下毛細血管ガ障害ヲ起ス爲ニナルノ塗藥等デハ決シテ治ルモノデアリマセン、又くずれたしもやけニ塗藥デハ塗布ト同時ニ痛ミヲ感ジタリかゆミヲ増シタリ致シマスガ此藥ハ無刺戟ノ中心地良イ療法ニヨリ皮下ノ血行ヲ良クシ幼キ御子様方ニモ喜バレ如何ニくずれたしもやけデモ完全ニ全治致ス事保證致シマス是非一度御試シ下サイ。  
東京丸井邦寶堂  
平町一丁目  
福島兩縣特約 伊藤石炭店  
茨城 電話三四九

### 造花

神佛葬具  
平新橋 川本屋  
電話三六一

### 有給社員募集

一、地方擴張ノ爲男女十數名募集ス  
一、固定給ノ外歩合アリ  
一、資格者 經驗ノ有無ニ不拘指導ス  
一、但シ誠義奮闘家ヲ望ム 希望者ハ午前中當出張所へ面談アラレタシ  
野村生命保險株式會社  
磐城出張所 平町長橋町四七  
主任 福島健之

# 金融法實現

## 一組合に二萬圓

### 水産加工業者への福音

#### 信組縣聯合會乗出す

既報石城海岸地方の産業組合代表は水産加工業者に對する金融問題を去る十四日出縣産業組合縣支部に陳情し全國産組大會に同案を本縣提出案とする旨の回答を得たが更に陳情團の一行は信組縣聯合會と協議の結果法規改正の前提として水産加工業者への金融は一先づ借入倉庫に基礎契約を行つて入荷した加工品に對し信組聯合會が一組合三萬圓を限りとし一錢七厘の利息を以つて金融する事となつたので今後水産加工業者は基礎契約の入荷に依つて同

#### 平局暖房工事

##### 大煙突を竣工

來月中全部完成

既報平郵便局が工費一萬五千圓で着手した暖房装置は先づ第一期工事の大煙突は此程竣工し仙臺逓信局員の検査に合格したので急々機關室の据付に着手したが來月十五六日頃迄には全部の工事が完成する豫定である

### 國寶審査會へ

#### 本郡の四點

福島縣から五點提出

いづれも六七百年代物

今年最初の國寶審査會は來る二七七八の兩日文部省において開催されるが福島縣よりは八代義定囑託が出席し佛像その他五點を審査會に提出するがその五點は左の如くである  
一、郡山市如法寺の●元  
二、石城郡玉川村住吉保福寺の薬師如来座像高さは一尺八寸鎌倉時代文永三年の作  
三、石城郡大野村玉野惠

### 石城菜種

#### 海軍へ進出?

##### 在庫數照會に

石城菜種の販路擴大

既報過般陸軍へ三萬六千リ

ツトルの菜種油を納入して好評を受けた石城販利經營四倉菜種搾油所へ今度は海軍々需部より製品の在庫數を照會して來たので同所では直に一萬六千リツトル位なら何時でも發送する旨返電したが石城菜種の販路はかくて益々増加されて行く

### 特別講話

平町各小學校が

平町各小學校は今十七日の薬權防止強調運動デーに際し夫々講堂で學校長より特別講話があり尙既報の薬權防止の清書を児童に書かじめ自宅神棚へ貼付させた

樂師堂藥師像高さ二尺五寸五分、脇佛日光菩薩高さ二尺九寸五分、月光菩薩二尺八寸八分、天部像一體高さ二尺九寸、鎌倉初期のもので約八百八十年前の作文和二年五百八十四年前に修繕した跡がある  
なほ八代囑託は平町月見町二五、根本一馬氏所有の辭財天十五童子の佛畫を重要美術品指定會議に提出することとなつたがそれは縦一尺九寸横九寸二分のものである

### 四倉の鹽辛

#### 滿洲國に販路進出

縣内産品とタイアップ

縣産品の滿洲進出について

は縣副業協會が斡旋して輸出に努めてゐるが先に四倉よりハルビン教化四平街に送つた鹽辛が非常な好評に送つたので追加注文があり早速追加輸出をすると共に滿洲國內主要都市十六ヶ所にその見本を發送して販路の擴張につとめてゐるなほ大連の縣出身商人の斡旋で大連市遼東ホテル内のデパートに櫻桃キャンデー九百グラム、六百グラムものを取り合せ十箱三百個を送ることになつたがこの価格は二百二十五圓更に凍豆腐十箱櫻桃罐詰大二打小四打も出品することになつた又櫻桃の罐詰の注文もあつたがこれは柔折明で製造を開始した後發送することになり縣産品の滿洲進出は今後大いに期待すべきものがある

### 山田村會で

組合會議員

#### の改選

山田村では十一月本年度最初の村會を招集し道路修修案外數件を協議した後組合會議員の改選を行つた結果下山田嘉一郎、小野末吉、坂本登の諸氏が選任された

### 受檢良好

穀物検査成績向上

平穀物検査所が昨年十一月から行つた十年度新米の受

檢數は五萬九千八百四十四俵で前年度の五萬九千九百七十九俵に比し七千八百六十八俵を増加し受檢合格率は六十八パーセントで前年より三パーセント良い成績を見た

#### 琵琶演奏會

平町琵琶同好者よりなる審水會並びに鴻水會平支部は來る廿三日午後五時よりマルトモホールで錦心流琵琶演奏會を催す

#### 平町人事

- △一丁目三 草野精邦氏
- △三女美代子さん
- △彌宜町一四 柴野茂平氏
- △六女ケイ子さん
- △南町一七 穂積勇次郎氏
- △見町二七 喜多信夫氏
- △一丁目三 中野盛一氏
- △正月町六 木田芳之輔氏
- △(五四)北海道小樽市新富町七七桐田ヤエさん(四九)
- △東京市荏原區中野町一二四四原龜藏氏(二六)南町三五吉野利子さん(二六)
- △新川町三一 藤太一郎氏(三九)五丁目二三鈴木メさん(三三)
- △見町二七 喜多信夫氏
- △一丁目三 中野盛一氏

# ほねがら

## 桑原柔道整骨院

桑原園下電話六七四

## 吉田眼科醫院

平紺屋町 電話六八番  
醫學士 吉田久雄

# 凄惨・内郷の大山崩

## 熟睡中一家六名埋没

### 淡い星空の闇を衝いで

### 部落民消防員救助に奔走

本十七日午前二時頃内郷村大字綴字板宮澤地内山林が突如大音響と共に二町歩餘に亘つて崩壊大音響に驚へた附近住民が起きて戸外に出た時は深夜の淡い星空の下に同所西一山崎美隆(五)方住居一棟並に隣家齋藤鶴吉方土蔵は十間程前方に押し出されたまゝ倒壊、滅茶々々になつて埋没不気味なうめき聲が洩れて凄惨な惨状を呈してゐたため直に附近住家に告げる一方役場駐在所に急報部落民と共に消防組員が出勤して活潑な救助作業に着手した

# 大黒柱の下で

## 奇蹟的に助かる

### 齋藤老収入役救助に活躍

崩壊現場は綴地内國道より約三丁離れた部落戸敷十數戸の東部に山々を背負つた小部落で惨事發生と同時に部落民並に消防組員數十名が果敢な救助作業を開始一家六名が全部家屋の下積となつて埋没された山崎美隆方の東南埋没ヶ所に僅かな空隙あるを發見同村収入役齋藤彌一氏がもぐり込むで盲目の老婆ミキ(七)を午前三時救出したのを手始めに美隆(五)同妻ツネ女(五)長男幸一妻女まる子(三)並に孫幸(八)八重子(六)六名を午前三時半全部救出幸ひ奇蹟的に住家の大柱がが

# 驚愕して

## 美隆さん語る

地獄から生還して驚いちゃいました四日前から井戸水が變つて湯の花様の水が出たので變だとは思ひましたが昨夜は何事もなく熟睡中として大風だと思つてゐる中に突然大きな衝動があつて目覺めた時は何處からも出るところがなく今一時間も遅れたら家内中

# トラックで

## 人夫重傷

平町南町自動車業古川兼松方運轉手大河原定良(三)は昨十六日午前十一時頃トラックを運轉して内郷村大字綴地内國道を疾走中同所通行中の磐城炭礦人夫花見喜八(七)を轢き倒し大腿部に全治三週間の負傷を負はせ直に平町平安病院にかつぎ込んだが目下平署で取調中

# 風呂に行く

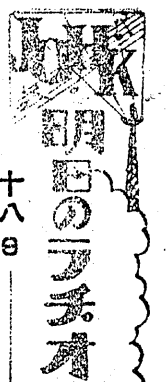
## 女給逃走

平町田町四カフエー桃の井事金澤常尾方で去る一月廿七日前借五十五圓七十錢で宮城縣鹽釜町某カフエーから抱いた岩手縣柴沼郡赤石村生れの長谷川トミ子(三)は鑑札許可準備中十三日午後二時頃入浴に行くとして出て出かけた儘歸らず抱主からトシ子は前に宮城縣石巻

# 天晴れ第六感

## 見事スリを就縛

警官の妻女お手柄  
右は平町白銀町一花澤行雄(三)と被害者の安濟病院入院患者花園トメ(三)さんがセンチな「アコガレコンビ」に夢中になつてゐる隙を窺ひ現金八圓九十錢在中の墓口をすり取つたこと自白したが他にも餘罪多數ある見込で取調中



明日のニュース

# 今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話「鳥海山の傳説」橋本賢助
- 後六、二五 基礎英語講座(十三) 村岡博
- 後七、三〇 講演「オーストリアの最近の政情」特命全權公使 松永直吉
- 後八、〇〇 常警津「忠臣藏」(七段目軟飽の段)
- 市穀町櫻井ふよ方に情夫の小瀧功なるものと同棲してゐた事實あり最初から前借詐欺の常習者ですと平署へ訴へ出た
- 米検吏員異動 平米穀検査所技手吉田勝彦氏は

# 明日の部

- 浄るり 常警津政太夫
- 後八、三〇 獨唱と管絃樂
- 徳山連 新交響樂團
- 後九、〇〇 漫遊「野球忠臣藏」柳家三徳松
- 後九、三〇 時報ニュース
- 明日の話題 氣象通報
- 番組豫告
- 前七、〇一 基礎獨語講座(十二) 武内大造

# 天晴れ第六感

## 見事スリを就縛

### 警官の妻女お手柄

平町南町活動常設館平館で十五日夜十時頃現代物上映中突然二階一等観客席から女の泣聲が矯つて「スリだ」と大騒ぎになり急報に接した平署から鈴木、熊田兩刑事が現場に駆けつけたが館外に出たものもあるので犯人は既に逃走したものと思はれたが折柄見物中の平署長澤特高主任の妻女が第六感で推定犯人を兩刑事に告げたため騒ぎにまぎれて悠々逃走せんとした犯人は難なく逮捕された

# 賭博二件

十丹と花賭博 小名濱町古港七五菊地藤治方で

前七、三〇 朝の修(三) 子の教(二) 松村芥石

- 前九、一〇 料理献立
- 前九、一〇 幼児の時間
- 童話「雀のお菓子屋さん」小林光江
- 前九、三〇 家庭講座
- 「映畫の鑑賞に就て」大鹽久雄
- 後〇、〇五 音曲「稽古所」柳家三徳松
- 後二、〇〇 小學生の時間
- 尋三國語「ラヂオ綴り方朗讀會」札幌 秋田 東京 金澤 岡山 廣島
- 熊本の各局より
- 後二、四〇 小學高一年の時聞 理科座談會一力と運
- 昨十六日夜八時十分頃同町字寺脇一後藤寅吉(五)同字二瓶庄治郎(六)同古港八津田勳(七)同志賀政治(五)同寺脇遠藤普造(七)古港立川鶴吉(五)の六名が十丹と稱する賭博を開張中平署員に一網打盡逮捕された
- これは内郷で 内郷村大字宮磐城炭礦坑夫金野賢次郎(三)方で十六日午後二時頃同じく坑夫の喜古今朝吉(三)外五名が花賭博を開張して之も平署へ
- 川崎社長夫人殿父 川崎本社社長令閨トク子夫人の嚴父平町南町西丸熊吉氏は病氣中の處本十七日午前二時卅七分逝去享年七十葬儀は十九日午後二時自宅出棺性源寺に於て執行の筈
- 平裁判たより
- △石城郡久の濱町字仲町十八日雇業前科一犯坂本兵治(四)が去る二月四日午後十一時頃四倉町新町十四米穀

# シネマ週報

◇世界館 高田稔 露立のぼる主演「世紀の青空」竹内良一 川崎弘子主演「春よ心あらば」林長二郎 主演「浪人旅殺生菩薩」

# 男女工見習

右至急募集す 希望者來談あれ 常警毎日印刷會社 長橋町 電話六三〇

# 藤沼醫院

平町・紺屋町 電話五〇七番





# 瓦解の謎

(第10話)

悟道軒圓玉 (作)  
丸尾至陽 (書)

四九 お屋敷拜借

桂小五郎若黨勇藏の申すを聞いて考へてゐたが

小「水戸の浪人にて内田萬之助と申すものにはまだ會つたことがない、然し姓名は聞いて居つたともかくも客間に通して置け」  
男「畏まりました。何うぞこちらへ御通りくださいまし」  
萬「御案内ください。と草鞋を脱ぎ足を洗ひ、若徒の案内で別室に通ると茶及び煙草盆を出す。萬之助が控へると廊下より入り來りしは桂小五郎です、静かにそれに座して

小「御訪問にあつかりし桂は拙者にごさる。貴公の姓名は聞き及び居つたが御面會いたすは初めてどういふ御用があつて見えられたかその來意を承はるでござらう」  
萬「お訪ね申したは餘の儀ではござらぬ、御當家を拜借してこの腹を引つさくため、甚だ御迷惑とは存ずるが手前の切腹いたすを御見届けください」  
桂小五郎もおどろいた、初めて會つた内田が腹を切るといふは精神病者で

るまいかとあどへさがつてチツと注目したが狂人も思はれぬ。  
小「意外なことを承はる、腹を切るために手前のもとを訪はれたとは一體それは



どういふ理由であつたか、腹を切るといふ以上は定めしこの天地間に身を置くことのならざる大罪を犯かしたることなぞあるか、包まずそれをお話しなさい、次第によつては手前が介錯いたすでござらう」

萬「お聞き取り下さい、今日坂下門外にて閣老安藤對馬守殿をおそひし假の人々の拙者は同志にごさる」  
小「イヤ、それにて貴公が腹を切るに申すその理由も判りました」  
萬「まづ御聞き取りください、その節拙者は現場に参ることが出来なかつた」  
小「夫は何ういふ仔細あつて」

萬「拙者は當時加藤能登守家來森九郎右衛門方に寄食いたし居りまするがこの九郎右衛門の娘おそのとは許

は定めぬ場所まで参らむと心は矢竹のごとくはやりしが、臨終に近づきつゝある病人を見捨て、行くもふびんと——かやう申さば柔弱な奴と思召すであらうが、イヤまことに當惑いたしましたし如何に病人がふびんなればとてそのために武士道を欠くこととはなりませんよ

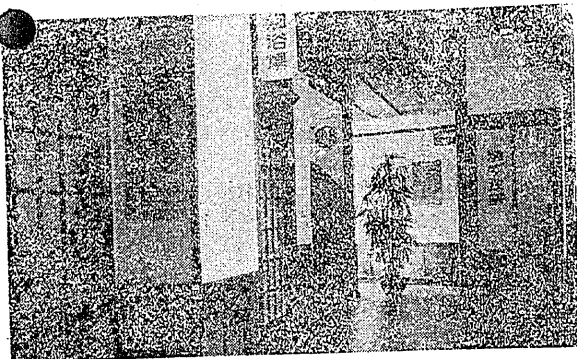
小「夫は何ういふ仔細あつて

## 看護婦急派 求めに應じます

平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七

ところで止まることもあるまい、ハテ何としたものかとしばらく黙してゐたが、やゝあつてアハハハハと大聲に笑ひました。

店主が店員	を連れ行	かれる	正シイ食堂	正シイ喫茶	正シイ酒場
平・田町	レストサロン				
電三五二番					



- ### 小瀧へ!!
- ◆宿泊料 1.50 2.00 2.50 (御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)
  - ◆日歸浴席料 .20
  - ◆自炊料 .50-.80 {入場料・室料  
夜具料一切}
  - ◆料理一定食 .80 1.00 1.50 (その他一品料理洋食)
  - ◆湯 効 効 効 効 効 効 効 効 (神經痛、リウマチ、胃痛、病後、婦人病、逆上、中風、肥胖、(内務省東京衛生試験所検定済))
  - ◆設 備 備 備 備 備 備 備 備 (撞球臺、高級ラヂオ、大廣間、讀書室、近代式浴場、洗面所、水洗式便所、小動物園、タクシー、洗子機、運動器具)
  - ◆名物 川魚料理(うなぎ、鯉、蜂蜜羊かん)
- 女中數名入用●
- 常磐線湯本驛 小瀧温泉  
御旅館 瀧の湯  
電話 (小名濱) 103番

### 貴方の御家庭に 本會を御利用下さい

直に家政婦派出します

親切 料金は極め低廉で  
妊産婦の御家庭 お留守居番  
御病人の付添 年寄やお子さんの付添  
炊事や雑用

派出多忙に付會員至急募集  
平町組屋町二(電話二二番)

### 上原家政婦會

會主産婆 上原通子

### レストロン 平會館

電話624